

令和7年 厚木基地に関する主なできごと

月 日	内 容
5月16日	空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練を実施する旨の通告が、防衛省南関東防衛局から次のとおりありました。 1 米空母艦載機着陸訓練（FCLP）は、空母ジョージ・ワシントンの出航に際し、空母艦載機のパイロットが着艦資格を取得するため、陸上の飛行場の滑走路を空母の甲板に見立てて着陸する必要不可欠な訓練です。この訓練は、我が国の防衛や地域における米国の抑止力・対処力の強化のため、非常に重要な意義があります。 2 訓練概要 訓練期間：5月19日（月曜日）～5月31日（土曜日）午前11時00分～翌午前3時00分 訓練機種：空母ジョージ・ワシントン艦載固定翼機全機種（F-35C、FA-18E、FA-18F、EA-18G、E-2D） 3 なお、天候又は不測の事態により、硫黄島における所要の訓練を実施できない場合には、次の一部又は全部の飛行場において訓練を実施します。 三沢飛行場 5月19日（月曜日）～5月31日（土曜日） 横田飛行場 5月19日（月曜日）～5月31日（土曜日） 厚木飛行場 5月19日（月曜日）～5月31日（土曜日） 岩国飛行場 5月19日（月曜日）～5月31日（土曜日） 防衛省としては、硫黄島で訓練を実施するよう、繰り返し米側に求めてまいります。
5月16日	空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練について、神奈川県知事及び厚木基地周辺9市（大和市、綾瀬市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、海老名市、座間市、横浜市、町田市）長の連名で、防衛大臣に対して、要請を行いました。 1. 要請内容 ・ 本日、防衛省から、空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練について、通告があった。 ・ 近年では、平成29年9月に、厚木基地において空母艦載機による着陸訓練が実施され、深刻な騒音被害が発生した。その際、我々は、二度と着陸訓練を厚木基地で実施することのないよう、強く要請した。 ・ 長年にわたり厚木基地周辺住民が待ち望んできた空母艦載機移駐が実現した後に、万が一にも着陸訓練が実施され、再び深刻な騒音被害がもたらされることは、到底容認することはできない。 ・ 貴職におかれては、硫黄島における訓練環境を整備するとともに、十分な訓練予備日を設定するなど、米側との調整等に万全を期し、天候等の事情に関わらず全ての空母艦載機着陸訓練を硫黄島で実施し、厚木基地での着陸訓練を決して実施しないよう、強く求める。 2. 要請先及び要請結果 県基地対策担当局長が、南関東防衛局に要請文書を持参
5月25日	空母ジョージ・ワシントンが5月25日（日曜日）10時30分に横須賀基地を出港しました。
6月4日	空母ジョージ・ワシントンが6月4日（水曜日）9時37分に横須賀基地に入港しました。
6月10日	空母ジョージ・ワシントンが6月10日（火曜日）10時30分に横須賀基地を出港しました。
8月7日	神奈川県基地関係県市連絡協議会（県、海老名市、横浜市、相模原市、藤沢市、逗子市、大和市、座間市、綾瀬市で構成）の構成県市が国に対し、要望活動を行いました。 1. 要望内容 （1）米軍基地の整理・縮小・早期返還を推進されたい。 （2）厚木基地における航空機騒音を解消されたい。 （3）米国原子力艦の事故による原子力災害対策を強化充実されたい。 （4）日米地位協定の見直しを行うとともに、その運用について、適切な改善を図られたい。 （5）厚木基地周辺の第一種区域等の見直しについて適切な改善を図られたい。 （6）国による財政的措置及び各種支援策を充実されたい。 （7）基地問題に関する情報の公表、住民への説明等を図られたい。 2. 要望先 外務省、防衛省、内閣官房、内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、環境省、原子力規制庁
9月1日	空母ジョージ・ワシントンが8月30日（土曜日）9時14分に横須賀基地に入港しました。
9月30日	空母ジョージ・ワシントンが9月30日（火曜日）9時59分に横須賀基地を出港しました。
10月18日	空母ジョージ・ワシントンが10月18日（土曜日）9時02分に横須賀基地に入港しました。
10月30日	空母ジョージ・ワシントンが10月30日（木曜日）10時03分に横須賀基地を出港しました。
11月7日 11月12日	厚木基地騒音対策協議会（神奈川県、海老名市、横浜市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、座間市、綾瀬市、東京都町田市で構成）が厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練による航空機騒音の解消等に関する要請を行いました。 1. 要請項目

	(1) 空母艦載機着陸訓練を硫黄島で全面実施すること (2) 恒常的訓練施設を整備すること (3) 厚木基地の運用、騒音状況等についての情報提供を行うこと 2. 要請先 内閣総理大臣、財務大臣、外務大臣、防衛大臣、駐日米国大使、在日米軍司令官、第7艦隊司令官、在日米海軍司令官、厚木航空施設司令官及び第5空母航空団司令官
12月11日	空母ジョージ・ワシントンが12月11日（木曜日）9時19分に横須賀基地に入港しました。
12月19日	住宅防音工事助成の対象となる住宅の建築年数が拡大されました。 南関東防衛局から、告示後住宅の防音工事の対象拡大の発表がありました。 これまで、75W～85W未満の一部地域では昭和61年9月10日までに建設された住宅を対象としていましたが、平成18年1月17日までに建設された住宅についても対象とし、いわゆる告示後住宅の防音工事を実施するよう変更されます。
12月22日	厚木飛行場周辺の第一種区域等を、最新の騒音状況に合わせて見直すことが発表されました。 国は、平成30年に米海軍空母艦載機部隊の岩国への移駐が完了し、騒音状況が変化したことを受け、騒音度調査を実施し実態に即した騒音コンターを作成しました。これに基づき、現行の第一種区域等をすべて解除し、新たな第一種区域等を指定すると説明を受けました。これにより、令和9年秋頃には海老名市は対象から外れることとなります。